

開会の辞

9:00 ~ 9:05

スポンサーセッション1  
「デバイス戦略アップデート」

9:05 ~ 9:55

ファーストチョイスとしての Evolution 日本とアメリカの実例から」

座長：福沢 公二 神戸大学医学部附属病院 循環器内科

SS1-1 Rotational vs Laser Sheaths for Transvenous Lead Extraction

○ Dr. Byron Lee

University of California San Francisco

SS1-2 Evolution をファーストチョイスとする抜去の現状

○小澤 友哉

滋賀医科大学医学部附属病院 循環器内科

コメンテーター：山田 貴之 高石藤井病院 心臓血管センター

共催：クックメディカルジャパン合同会社

成田企画1「外科医が行うリード抜去術」

10:00 ~ 10:50

座長：今井 克彦 国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 心臓血管外科

成田 裕司 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

NR1-1 当院におけるリード・マネージメント 特に心損傷症例の対応について

○中井 真尚、宮野 雄太

静岡市立静岡病院 心臓血管外科

NR1-2 外科医が行うリード抜去術 - 外科医から見たリード抜去術

○宮城 泰雄、石井 庸介

日本医科大学付属病院 心臓血管外科

NR1-3 元外科医が行うリード抜去術

○中島 博<sup>1)</sup>、倉持 雄彦<sup>1)</sup>、鶴田 亮<sup>2)</sup>

1) 医療法人沖縄徳洲会千葉西総合病院 循環器内科、2) 医療法人沖縄徳洲会千葉西総合病院 心臓血管外科

## 一般演題 1 「困難に立ち向かうセッション」

10 : 55 ~ 11 : 45

座長：南口 仁 大阪警察病院 循環器内科  
西井 伸洋 岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 先端循環器治療学講座

### 0-01 長期遺残リードをふくむリード抜去後に縦隔血腫が生じた一例

○香川 芳彦<sup>1)</sup>、藤田 聡<sup>1)</sup>、別所 早紀<sup>2)</sup>、庄村 遊<sup>2)</sup>、廣田 有美<sup>3)</sup>、宇野 拳太<sup>4)</sup>、成田 裕司<sup>5)</sup>、土肥 薫<sup>1)</sup>

1) 三重大学医学部附属病院 循環器内科、2) 三重大学医学部附属病院 心臓血管外科、  
3) 名張市立病院 循環器内科、4) 松阪中央総合病院 循環器内科、5) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

### 0-02 高度石灰化による癒着を伴う lead 抜去後に石灰化組織による肺塞栓をきたした一例

○清水 邦彦、森山 典晃、林 高大、宮下 紘和、飛田 一樹

湘南鎌倉総合病院 循環器科

### 0-03 レーザーシースを用いたリード抜去中に卵円孔開存が原因と思われる脳梗塞を発症した一例

○田中 寿和<sup>1)</sup>、湯浅 毅<sup>2)</sup>、宇井 雄一<sup>3)</sup>、岡本 均弥<sup>1)</sup>、猪飼 佳弘<sup>1)</sup>、尾竹 範朗<sup>1)</sup>、鈴木 徳幸<sup>1)</sup>、成田 裕司<sup>4)</sup>

1) 岡崎市民病院 循環器内科、2) 岡崎市民病院 心臓血管外科、3) 岡崎市民病院 臨床工学室  
4) 名古屋大学 心臓外科

### 0-04 左室リードのみが高度に癒着し、抜去に難渋した CRTD 感染の一例

○水野 智文、西井 伸洋、増田 拓郎、上岡 亮、浅田 早央莉、宮本 真和、川田 哲史、中川 晃志、中村 一文、森田 宏

岡山大学病院 循環器内科

### 0-05 心房リードと心室リード間の強固な癒着でリード抜去困難であった一例

○成田 昌隆<sup>1)</sup>、加藤 律史<sup>1)</sup>、工藤 大輔<sup>2)</sup>、田中 尚道<sup>1)</sup>、佐々木 渉<sup>1)</sup>、永沼 嗣<sup>1)</sup>、松本 和久<sup>1)</sup>、森 仁<sup>1)</sup>、筒井 健太<sup>1)</sup>、池田 礼史<sup>1)</sup>、松本 万夫<sup>3)</sup>

1) 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科／不整脈科、2) 所沢ハートセンター 循環器内科  
3) 東松山医師会病院 循環器内科

## 成田企画 2 「局麻・鎮静下のリード抜去」

11 : 50 ~ 12 : 30

座長：合屋 雅彦 国際医療福祉大学三田病院循環器内科・不整脈センター  
成田 裕司 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

### NR2-1 局麻・鎮静下のリード抜去

○山田 貴之

高石藤井病院 心臓血管センター

### NR2-2 低侵襲リード抜去の適応と限界

○飛田 一樹

湘南鎌倉総合病院 循環器科

座長：野副 純世 済生会福岡総合病院 循環器内科

**LS デバイス植込みで考慮すべき除細動リードの選択**

○西井 伸洋

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座

共催：ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社/日本ライフライン株式会社

**一般演題 2 「データ&外科セッション」**

座長：山田 貴之 高石藤井病院 心臓血管センター

鳥井 晋三 北里大学医学部 医学教育研究開発センター地域医療学教育研究部門

**0-06 単施設における 90 歳以上の高齢者に対するリード抜去術の現状**

○小松 稔典<sup>1)</sup>、岡田 綾子<sup>1)</sup>、田中 気宇<sup>1)</sup>、小林 秀樹<sup>1)</sup>、小口 泰尚<sup>1)</sup>、庄田 守男<sup>1, 2)</sup>、桑原 宏一郎<sup>1)</sup>

1) 信州大学医学部附属病院 循環器内科、2) 東京女子医科大学 循環器内科

**0-07 Laser sheath から Evolution sheath へ移行を要する因子と移行した際の臨床転帰**

○伊澤 毅<sup>1)</sup>、本多 卓<sup>1)</sup>、山谷 一広<sup>2)</sup>、豊田 茂<sup>3)</sup>、田栗 正隆<sup>4)</sup>

1) 仙台厚生病院 循環器内科、2) 仙台厚生病院 心臓血管外科、  
3) 獨協医科大学 心臓血管内科・循環器内科、4) 東京医科大学 医療データサイエンス分野

**0-08 NDB データからみた本邦における植込み型心臓電気デバイス感染に対する経皮的デバイス抜去の普及状況**

○伊澤 毅<sup>1)</sup>、富樫 慎太郎<sup>2)</sup>、本多 卓<sup>1)</sup>、降矢 憲一<sup>3)</sup>、山谷 一広<sup>4)</sup>、田栗 正隆<sup>5)</sup>、豊田 茂<sup>6)</sup>

1) 仙台厚生病院 循環器内科、2) 国立保健医療科学院、3) 仙台厚生病院 臨床工学部、  
4) 仙台厚生病院 心臓血管外科、5) 東京医科大学 医療データサイエンス分野、  
6) 獨協医科大学 心臓血管内科・循環器内科

**0-09 心肺蘇生後に SICD 植込みを施行した乳房インプラントの一例**

○田村 重樹<sup>1)</sup>、内藤 滋人<sup>2)</sup>、江連 雅彦<sup>1)</sup>、中村 紘規<sup>2)</sup>、山田 靖之<sup>1)</sup>、星野 丈二<sup>1)</sup>、岡田 修一<sup>1)</sup>、森下 寛之<sup>1)</sup>、佐々木 健人<sup>2)</sup>、関 雅浩<sup>1)</sup>、早田 隆司<sup>1)</sup>

1) 群馬県立心臓血管センター 心臓血管外科、2) 群馬県立心臓血管センター 循環器内科

**0-10 幼少期に留置した経静脈リードの高度癒着によりループ形状が保持され、内科的抜去が困難であった一例**

○須藤 雄太<sup>1)</sup>、山崎 浩<sup>1)</sup>、青野 良紀<sup>1)</sup>、飯岡 勇人<sup>1)</sup>、加藤 秀之<sup>2)</sup>、小田 優香<sup>1)</sup>、木野 旅人<sup>1)</sup>、太田 千尋<sup>1)</sup>、花木 裕一<sup>1)</sup>、木全 啓<sup>1)</sup>、小川 孝二郎<sup>1)</sup>、小松 雄樹<sup>1)</sup>、五十嵐 都<sup>1)</sup>、平松 祐司<sup>2)</sup>、石津 智子<sup>1)</sup>

1) 筑波大学医学医療系循環器内科、2) 筑波大学医学医療系心臓血管外科

### 一般演題3「メディカルプロフェッショナルセッション」

14:20～15:10

座長：加藤 律史 埼玉医科大学国際医療センター 心臓内科・不整脈科  
小倉 一能 鳥取県立中央病院 心臓内科

#### 0-11 BIOTRONIK 社製 Protego SD リードで内部導線露出と内部短絡を認め ICD 不適切作動を来した1例

○服部 哲斎<sup>1)</sup>、加藤 寛之<sup>2)</sup>、田邊 星哉<sup>1)</sup>、伊藤 美帆<sup>1)</sup>、松井 優人<sup>1)</sup>、水野 貴仁<sup>1)</sup>、太田 竜右<sup>2)</sup>、村上 央<sup>2)</sup>、成田 裕司<sup>3)</sup>

1) JCHO 中京病院 臨床工学部、2) JCHO 中京病院 循環器内科、3) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

#### 0-12 デバイス交換手術時の電気メス使用により、ペーシング不全を来たしてリード追加を要した一例

○宮原 裕吾<sup>1)</sup>、田出 修<sup>1)</sup>、坂野 好宣<sup>1)</sup>、中川 英一郎<sup>2)</sup>、牧田 俊則<sup>2)</sup>

1) 大阪赤十字病院 臨床工学技術課、2) 大阪赤十字病院 循環器内科

#### 0-13 デバイス感染についてパンフレットを用いた患者教育と認知度調査の実施

○脇田 亜由美<sup>1)</sup>、佐藤 綾乃<sup>1)</sup>、洞垣内 拓也<sup>1)</sup>、長瀬 弘行<sup>1)</sup>、奥村 一史<sup>1)</sup>、大坪 克浩<sup>1)</sup>、石黒 久晶<sup>2)</sup>、田代 詳<sup>2)</sup>、梅本 紀夫<sup>2)</sup>、浅井 徹<sup>2)</sup>

1) 一宮市立市民病院 臨床工学室、2) 一宮市立市民病院 循環器内科

#### 0-14 ePTFE を wrapping した CIEDs の急性期抵抗値変化の検討

○柴田 真志<sup>1)</sup>、佐藤 有紀<sup>1)</sup>、長谷川 静香<sup>1)</sup>、日比野 倫子<sup>1)</sup>、西川 貫太郎<sup>1)</sup>、藤掛 祐美<sup>1)</sup>、磯野 知紘<sup>1)</sup>、水野 宏哉<sup>1)</sup>、久保田 捺未<sup>1)</sup>、瀬崎 拓海<sup>1)</sup>、辻 悠雅<sup>1)</sup>、一柳 宏<sup>1)</sup>、成田 裕司<sup>2)</sup>

1) 名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部、2) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

#### 0-15 左室中隔リードによる心機能変化の検討

○利部 海帆、横田 順、関谷 隆志、佐藤 孝司、永田 泰士、谷川 和泉、藤生 克仁、土井 研人  
東京大学医学部附属病院

### 一般演題4「テクニカルセッション」

15:15～16:05

座長：田坂 浩嗣 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科  
古荘 浩司 石川県立中央病院 循環器内科

#### 0-16 先端固着リードに対する tandem approach として Wire ThRoUgh Snare Twice (TRUST) technique が有用であった1例

○笠井 裕平<sup>1)</sup>、森田 純次<sup>1)</sup>、北井 敬之<sup>1)</sup>、岡田 拓也<sup>2)</sup>、原口 拓也<sup>1)</sup>、藤田 勉<sup>1)</sup>

1) 札幌心臓血管クリニック 循環器内科、2) 札幌心臓血管クリニック 臨床工学科

#### 0-17 デバイス全抜去後に開存していたアクセスルートが急性閉塞し、リード再留置に際し血管拡張術を要した一例

○神田 貴史

大阪警察病院 循環器内科

#### 0-18 リード関連静脈閉塞に伴う浮腫に対してリード抜去および経皮的血管形成術を施行し改善を認めた症例

○中村 暢洋、和田 暢、若宮 輝宣、岡 怜史、中村 俊宏、宮崎 裕一郎、上田 暢彦、中島 健三郎、鎌倉 令、石橋 耕平、井上 優子、宮本 康二、永瀬 聡、相庭 武司、辻 明宏、草野 研吾  
国立循環器病研究センター 心臓血管内科

**0-19 複数回のリード破損に対して様々なアプローチを必要とした植込み4年ICDポケット感染の一例**

○渋谷 祐樹、南口 仁、村岡 直哉、寺尾 颯一郎、咲尾 隆滋、中渡瀬 智、冨永 拓矢、豊島 拓、松村 未紀子、筒井 悠美、安永 元樹、濱中 佑馬、志波 幹夫、神田 貴史、森 直己、中本 敬、市堀 泰裕、飯田 修、樋口 義治  
大阪警察病院 循環器内科

**0-20 Tandem approach により断裂を起こさず抜去しえた感染リード抜去の1例**

○中原 志朗<sup>1)</sup>、堀 裕<sup>1)</sup>、福田 怜子<sup>1)</sup>、佐藤 弘嗣<sup>1)</sup>、青木 秀行<sup>1)</sup>、木村 優汰<sup>1)</sup>、岩花 妙子<sup>2)</sup>、渡辺 哲広<sup>2)</sup>、田口 功<sup>1)</sup>  
1) 獨協医科大学埼玉医療センター 循環器内科、2) 獨協医科大学埼玉医療センター 臨床工学部

**成田企画3 「リードレスペースメーカーの抜去術」**

**16:10 ~ 16:40**

座長：庄田 守男 東京女子医科大学 循環器内科  
成田 裕司 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

**NR3-1 リードレスペースメーカーの経皮的抜去術の実際**

○南 健太郎<sup>1)</sup>、Petr Neužil<sup>2)</sup>、Jan Petruš<sup>2)</sup>、Vivek Y Reddy<sup>3)</sup>  
1) 獨協医科大学 心臓・血管内科／循環器内科、2) Na Homolce Hospital, Prague, Czech Republic  
3) Icahn School of Medicine at Mount Sinai, New York, USA

**一般演題5 「その他のセッション」**

**16:45 ~ 17:25**

座長：和田 暢 国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門不整脈科  
野副 純世 済生会福岡総合病院 循環器内科

**0-21 左心室へ貫通した感染性心室リードに対して経静脈的摘出を施行し得た1例**

○古原 聡、川谷 俊輔、友森 匠也、岡村 昌宏、小竹 康仁、加藤 克、山本 一博  
鳥取大学医学部附属病院

**0-22 23年前に冠静脈洞内に留置されたリードに対して抜去術を施行した1例。**

○佐土原 洋平、永島 道雄、廣島 謙一、安藤 献児  
小倉記念病院

**0-23 凝固第 XIII 因子欠乏症を伴う、ICD 創部離開を来した一症例**

○石黒 久晶<sup>1)</sup>、志水 清和<sup>1)</sup>、田代 詳<sup>1)</sup>、脇田 亜由美<sup>2)</sup>、新田 功児<sup>2)</sup>、成田 裕司<sup>3)</sup>  
1) 一宮市立市民病院 循環器内科、2) 一宮市立市民病院 臨床工学室、  
3) 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

**0-24 Y コネクションを使用した CRT-D 患者の左室心筋リード断線が疑われた一例**

○永田 泰士、横田 順、谷川 和泉、佐藤 孝司、関谷 崇志、藤生 克仁、土井 研人  
東京大学医学部附属病院

## スポンサーセッション2

17:30 ~ 18:20

座長：合屋 雅彦 国際医療福祉大学三田病院循環器内科・不整脈センター  
成田 裕司 名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

### SS2 どうする？クラスII適応

積極派

○柳下 大悟<sup>1)</sup>、伊澤 毅<sup>2)</sup>

慎重派

○山崎 浩<sup>3)</sup>、古荘 浩司<sup>4)</sup>

1) 東京女子医科大学病院、2) 仙台厚生病院、3) 筑波大学附属病院、4) 石川県立中央病院

コメンテーター：伊澤 毅 仙台厚生病院 循環器内科

コメンテーター：古荘 浩司 石川県立中央病院 循環器内科

共催：株式会社フィリップス・ジャパン

## 閉会の辞

18:20 ~ 18:25